

＜第 33 回看護研究実践報告会のご案内と演題募集＞

日々酷暑が続く中、皆様暑さ対策万全でお過ごしでしょうか。

毎年ご好評をいただいております実践報告会も、33 回を重ねることとなりました。

コロナ禍という特殊な状況から日常に戻りつつある日々の中、医療の場面でも様々な変化が求められています。東部地域でもお互いの看護の状況を知る機会が提供できればと思いこの企画を行っております。つきましては、看護研究及び実践体験を発表してくださる方を募集いたします。報告会を通して学び合い、看護の心を共有すべく、お気軽に日頃の活動をご紹介します。

記

日 時：令和 6 年 11 月 9 日(土)14 時～16 時 30 分(予定)

会 場：東京都看護協会

※演題募集

①看護研究 4～5 題

抄録は、研究の背景、目的、方法、結果、考察、結語を含んでください。

書式は 1 段組でも、2 段組でも可。A4 用紙 1 枚程度

②私の看護を語る 1～2 題

書式は 1 段組でも、2 段組でも可。A4 用紙 1 枚程度

※応募期間

令和 6 年 7 月 8 日(月)～令和 6 年 9 月 30 日(月)

※応募方法

応募期間内に下記担当者まで、メールで抄録をお送りください。

《原稿送付・お問い合わせ先》

東部地区支部 看護研究担当

博慈会記念総合病院 永松 智鈴

☎070-6480-7960 (E メール) c.nagamatsu@hakujuikai.org

※発表は 10 分程度の予定です。お送りいただいた原稿は返却できません。

エントリー確定後、詳細は個別にご連絡いたします。